

情報学委員会
情報学教育分科会（第 25 期・第 6 回）
議 事 要 旨

日 時： 令和4年3月7日(火)10:00～12:00

会 場： 遠隔会議

出席者： 渡辺, 美馬, 萩谷, 住井, 河原, 高木, 今井, 岩崎, 岩田, 上田, 谷口, 徳山,
長谷山, 松井, 来住, 湊, 亀井, 高橋, 有村, 中山 各委員

欠 席： 大堀, 乾, 大場, 江村, 永井 各委員

議題等

(1) AI・データサイエンス教育WGの報告

- ・ これまでの計4回のWGでの議論について上田委員から報告があった.
- ・ 徳山委員長から, 今期中に見解を出すのは難しい状況である旨の報告と, 数理データサイエンスWGとの連携について提案があった.
- ・ ここ数か月でもAIの社会影響の変化が非常に速く、引き続きWGにおいて対応し、議論を続ける事とした。

(2) 数理統計学分科会からの見解について

渡辺委員, 松井委員から数理統計学分科会が今期に提出する見解案の紹介があり, 本委員会での議論の依頼があった.

- ・ 意見はまとめて委員長から数理統計学分科会委員長に伝えることとした

(3) 情報科目の大学入試の現状について

- ・ 中山委員から入試についての最新情報について報告があり、議論をおこなった。
- ・ 情報の共通テストについて, 国立大のほとんどで必須だが, 得点化しない大学もある。一方で、個別学力試験についても, いくつかの大学で情報を出題することが公表されている。
- ・ 免許外教科担任の問題は解消されつつあるが、情報科の教員養成を推進してほしい。

(4) 今期のまとめと課題

- ・ AI・データサイエンス教育についての見解に向けて, 今後も議論を引き継ぐ。
- ・ 数理科学委員会や数理統計学分科会との連携をはかっていく。